

象形 7画



コン
こまる



□^いの形^{かたち}のわくの中^{なか}に木^きをはめて、出入^{でい}りを止^とめる門^{もん}の止^とめ木^ぎの形^{かたち}。出入^{でい}りを禁^{きん}止^しすることから、困^{こん}は進^{しん}退^{たい}に「く
るしむ、こまる」の意^い味^みとなり、のちにすべてのことに
ついて「苦^{くる}しむ、こまる」の意^い味^みに使^{つか}うようになっ